

魚町銀天街の魅力新聞

令和3年1月20日
 特別号
 福岡県立戸畑高等学校
 2年 坂口月香



SDGs商店街

未来のためにできること

SDGsとは、国連の定める持続可能な開発のための国際目標で17のグローバル目標からなります。魚町銀天街では、これまでもSDGsの取り組みが行われてきました。しかし、まだSDGsの意識は浸透しているとは言えません。そこで、私は高校生に



うおゼミ開催

無料で知識が身につく体験講座

小倉魚町の得する街のゼミナール、略して「うおゼミ」です。魚町銀天街の店主自らが講座を企画し、そのお店でしか知ることのできない専門知識やプロのコツを無料で教わる事ができる少人数制のゼミです。
 (一)部材料費のみが必要な店舗有り)美容・健康・飲食・物販・サービス・金融などたくさんのお店が参加しており、1〜2時間程度で楽しく学ぶ事ができます。左に掲載している①の写真は、「辻利茶舗魚町店」さんで行われました。
 前回のうおゼミでは、気軽に楽しめるお茶の美味しい入れ方やお茶の歴史、薬効についての講義を行ったそうです。
 ②の写真は、「自食工房めぐみ」さんで行われました。前回のおおゼミでは、おから・米麹・海水塩を使って、栄養満点のおからみそを作ったそうです。
 約1ヶ月間で40回ほどの講義が行われています。参加方法は、参加したい講義が店舗に電話を1本入れるだけで、とっても簡単！
 次回の開催は、春に予定されています。

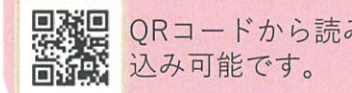


①おいしいお茶のいれ方講座



②おからみそを作ろう講座

▼詳しい情報は公式WEBサイトでご確認ください。
<http://uozemi.com>



QRコードから読み込み可能です。

魚町銀天街の魅力新聞

2021(令和3年)1月20日(水曜日)



KEEP CLEAN, KEEP GREEN

きれいな街は人の心もきれいに

魚町銀天街で定期的に行われているグリーンボードは、大学生を主体とするゴミ拾いボランティアです。グリーンボードは「きれいな街は人の心もきれいに」をコンセプトに誕生した原宿表参道発信のプロジェクトです。最近では、数多くの企業や団体が参加し、プロモーションの輪が広がっています。



後編

この新聞を作成するにあたり何度も足を運ぶことで、魚町銀天街のことが大好きになりました。今回の活動を活かして、地域に貢献できるように勉強していきたいと思えます。

外国人観光客にも優しいマップ

2016年には海外からの観光客増加に伴い英語・中国語・韓国語の3か国語のマップを作成しました。このマップは、魚町銀天街のエコから無料でダウンロードすることができます。国籍にかかわらず、多様な人々が使えるような工夫が小さなお店にもなされています。



3か国語のマップ

!! 見つけてみよう!! 便利な看板



ユニバーサルデザインのトイレの看板

魚町銀天街を利用していてもトイレを探すこともあると思います。実は、魚町3丁目目のクロスロードさんの中に誰でも利用することが出来る立派なトイレが設置されています。左に掲載しているトイレの看板は、2014年にユニバーサルデザインチームさんによって銀天街を利用する女性からの声を活かして制作されました。



「free Wi-Fi」の看板

魚町銀天街には、南北約350メートルのアーケード内に8カ所の中継器が設置されています。場所によっては「Wi-Fi」が途切れるところがある」という要望を受け、4月に拡張工事が行われました。順次利用できるエリアが広がっています。幅広い客層の訪れる銀天街では、スマートフォンを片手に買い物を楽しんでいる人も見かけます。

「北九州で子育てしたい!」と思える街へ

「子育てひろば・マトモ魚町」という施設があるのはご存知ですか? ここは、子ども一人ひとりに寄り添った子育て施設です。講師の先生方は資格を持っており、魚町銀天街で買える物を利用するなどの少々の時間での預かりも可能なので利用してみたいかがですか?



親子で参加できる子育て講座

いらなくなったベビー服などのフリーマーケット



意外と知らない施設や設備